

# みちくさ いたずら こどものじかん

新山 裕之



しゅんぶん

春分（20日）… 園庭の桜はすでに開花し、咲き進んでいます…

夕方、5時を過ぎてまだ明るいことにちょっと驚く今日この頃です。今年は冬の寒さと2月以降の温かさと適度な雨のお陰で、園庭の桜が修了式を前に開花し、日々咲き進んでいます。かえでも鮮やかな黄緑の新芽が萌え出る季節となりました。

## <桜始開 さくら はじめてひらく 3月25日~29日>

春分の次候は「桜始開」です。青南幼稚園の桜は15日に開花宣言をしました。その後、温かな陽気が続いて、日々咲き進み、暦を10日ほど先取りしています。

## <どんな修了式だったのかな…>

例年ならば、年長児が立派に修了証書をもらう姿、お別れのことばやすてきな歌声を憧れのまなざしで見ることが年中、年少児にとっては大切な刺激となります。今年は、それに代わる日々の関わりを大事にしたお陰で、たくさんの思いが受け継がれています。それでも、修了式の様子は写真や動画などで子どもたちにも紹介し、保護者の皆さんにも写真や祝電などを見ていただくようにしました。

## <命が躍動し始める日々>

たくましく育った子どもたちの門出を、シンボルツリーの楓と桜が鮮やかな色のハーモニーを奏でながら祝ってくれています。年中児が植えたチューリップや年少児が種をまいた菜の花もきれいに咲いています。足元にはすみれが咲き、アリの巣作りを始めています。冬の間、じっとしていた生き物たちが、うれしくて踊り出しているようです。

桜は終業式の日が満開で、翌日には葉桜が見え、26日には桜吹雪が舞い、一日の中でも咲き進む様子が分かるほどでした。このような豊かな自然に恵まれた園庭で過ごせることに改めて感謝し、さらにこの自然を生かした保育を工夫し、子どもたちの育ちと学びを深めていきたいと思います。



修了式の様子を写真などで紹介



チューリップ、きれいに咲いてね



菜の花の向こうに楓と桜



バラ門の脇に咲く可憐なすみれ



幸せな時間が流れる桜の下



萌黄色に若葉が芽吹く楓



足早に咲き進み、花吹雪も



見上げて見下ろしても美しい 楓と桜の色のハーモニー

